



進んで行動を

2000～2001年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー理解推進月間
第676回 平成13年 1月24日(水)

〔本日のプログラム〕

点	鐘	次 回 予 告
ロ ー タ リ ー ソ ン グ		★ 1月31日(水)
「奉仕の理想」		社会奉仕賞贈呈式
食 事		クラブフォーラム
会 長 の 時 間		
幹 事 報 告		
委 員 会 報 告		
会員卓話		★ 2月 7日(水)
徳丸 彰一君		世界理解プログラム
点	鐘	2月セレモニー
		理事・役員会

佐土原ロータリークラブ

日	毎週水曜日(12:30~13:30)	会 長	梶田與之助
場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	吉田康一郎
局	宮崎県佐土原町大字下郷阿3887-17	幹 事	宮原 建樹
	☎880-0212	会 計	後藤 明夫
	☎0985-73-7170	公 務 員	池田 仁志

☆会長の時間

会長 梶田 與之助 君

皆さん今日は、本日は第675回の例会です。

先週の新年家族懇親会には多数のご出席を頂き有り難う御座いました。厚く御礼申し上げます。

恒例のバザーでは、親睦委員長を初め皆様のご協力のお陰で昨年より20%以上の収入を上げることが出来まして、当クラブの財政にいくらかでも寄与できるのではないかと大変喜んでおります。有り難う御座いました。

今月はロータリー理解推進月間であり、RI理事会は、毎年1月を月間指定しております。

クラブ会員にはロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、対外的には広報活動を通じて地域社会の人々にロータリーのことを理解してもらうためのプログラムを実施推進する月間であり、1988年1月から実施されています。

ロータリーの友、1月号13ページの「ロータリーの友」委員会顧問、岡田昭郎氏の文章を引用させていただきますと、“ロータリーは近く創立100周年を迎えるほど長い年月を経て今日に至っております。にもかかわらず、ロータリーの知名度は日本において高くない。むしろ低いと言ってもよいと思う。◎ポリオ撲滅運動ある

むべき病魔が、地球上から姿を消すと何と素晴らしいことでしょう。まさに類の努力のドラマチックな勝利と言っよいと思います。これらのことは声をにして叫んでよいし、マスコミも偏見とらわれず報道して下さることを願っています。

近年、社会のニーズが多岐にわたってきて、ロータリーのプログラムも多様拡大されてきました。ともすれば、ロータリーの本質が見失われる傾向があります。

我々はこの月間、じっくりと今までのき方、奉仕活動などを反省し、温故知に徹すべきだと思います。

ロータリーは知識だけが大切なのでなく、むしろ実践哲学だと思う。実践中からロータリーを理解し、その本質なものをつかんでいくべきである。”書かれています。

我々もこれから反省すべきことは反し、進んで行動を起こすべきだとこの事を読んで思った次第です。

1月31日(水)の例会で行う、社会仕賞贈呈式は是非とも報道機関にお願し、当佐土原ロータリークラブを大いアピールしたいと考えております。

ご協力のほど、お願いしたいと思ひます。

幹事 宮原 建樹 君

委員長 徳丸 彰一 君

例会変更、休会通知はきておりません。

先週の新年家族懇親会、沢山のご参加ご苦労さまでした。お陰様で盛会の内に終わることが出来ました。有り難うございました。

安満ガバナーから、新入会員に対して入会お祝いの文書がきておりますので、中武幹雄新会員にお渡し致します。

それから、小林RCより、40周年の記念式典の案内状が参っておりますので、当クラブの10周年記念式典にも来ていただいておりますので、会長・幹事2名の登録を致したいと思います。

2月18日(日)に開催されるIMの参加者を本日決定していただきたいとおもいます。

第1分科会…テーマ「新世代の育成」
第2分科会…テーマ「銀婚と慰労」
多数のご参加をお願い致します。

机上に置いてあります【バナー】セットで¥4,000です。ご希望の方は、私の方へ申し出て下さい。

☆出席報告

委員長代理 田村 勝二 君

会 員 数	28名
例 会 出 席 者	22名
出 席 率	79%
メモリアップ者数	1名
修正出席率	82%
欠 席 者 名	藤司、加藤、太田、林(卓)

1月10日(水)の「新年家族懇親会」には沢山のご参加、ありがとうございます。皆様のご協力で恒例のバナーの収益金が¥172,100になりました。改めてお礼を申し上げます。

懇親会費は1人当たり5,500円になります。本日より集金致します。宜しくお願いします。

文 文 文 文 文 文 文 文 文

IM 出席者名簿

第1分科会(新世代の育成)

梶田與之助君	吉田康一郎君
恒吉 正志君	垂水 敏雄君
濱田松太郎君	岩下 廣美君
藤堂 孝一君	

第2分科会(会員増強と退会防止)

宮原 建樹君	後藤 明夫君
林 厚雄君	福井 輝文君
江崎 富治君	徳丸 彰一君
池田 仁志君	山脇 忍君
中武 幹雄君	正岡 文郁君

文 文 文 文 文 文 文 文 文

☆会員増強チーム編成表

会員増強委員長 江崎 富

第1班	第2班	第3班	第4班	第5班
梶田與之助	福井 輝文	江崎 富治	宮本 信吾	正岡 文郁
吉田康一郎	伊東 忠寛	林 卓美	池田 仁志	郡司 武俊
宮原 建樹	加藤 仙之	藤堂 孝一	山脇 忍	田村 勝二
後藤 明夫	恒吉 正志	徳丸 彰一	柳田 光寛	岩切 正司
林 厚雄	垂水 敏雄	神宮寺利夫	濱田松太郎	岩下 廣美
	太田 忍	赤木 政貴	中武 幹雄	

* 第1班は会長テーブル、2班からは、例会出席当番表順

推進の方法

1. 未充填職業の内、町内で充填しやすい業種を各班で検討する。
2. 各チーム各人2~3名の候補者を挙げ、勧誘活動（人脈活用）する。
3. 例会の座席を1~6月は増強チーム班ごとにして、昼食時間に情報交換。毎例会、その進捗状況を発表する。1/17（水）に第1回発表